

# がん患者への理解と共生 (Dモデル)

R5.10.17 岐阜県立羽島北高校  
授業者：宇野嘉朗

～1年次保健 がん教育推進事業～

## 本時の流れ

- ① 講師紹介
- ② 復習 「がんとは」
- ③ ★ワーク「ケース学習」
- ④ 講師による講話
- ⑤ ★まとめ「感想交流」



本時の流れです。

★印のところではみなさんの考えを聞かせてもらいます。様々な視点を交流することが大切です。しかし、言いたくないことまで言う必要はありません。うまく気持ちを整理しながら取り組んでください。もしも気分がすぐれなくなったときは先生に声をかけてください。大丈夫です。

## ①講師紹介

岐阜大学医学部附属病院  
小関 道夫 医師



本日はがんについて専門的なお話をしていただくために、岐阜大学から小関先生に来ていただきました。詳細な紹介は後程講話の中で聞かせていただきます。

## ②復習

がんの統計 2023  
CANCER STATISTICS IN JAPAN — 2023



公益財団法人 がん研究振興財団  
Foundation for Promotion of Cancer Research

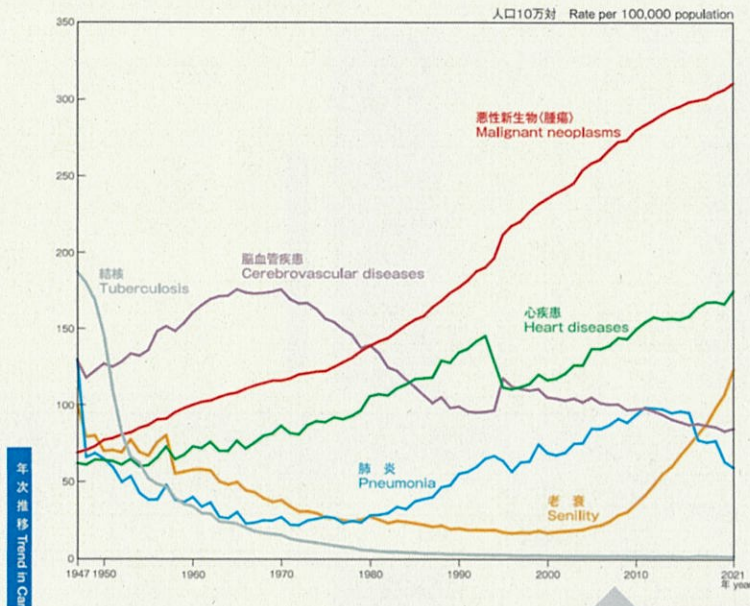
①日本人の主要死因  
第1位：がん（悪性新生物）

②年齢別罹患率

③年齢別死亡率

では、がんの基礎知識の復習です。  
本日は3点確認して、ワークに繋げていきたいと思います。

16 主要死因別死亡率年次推移 (1947年~2021年)  
Trends in Crude Mortality Rate for Leading Causes of Death (1947-2021)



まずは、がんが日本人の死因の第1位であるということ。年々増加傾向であることが分かりますね。

## 14 累積がん罹患・死亡リスク Cumulative Cancer Incidence/Mortality Risk

(1) 年齢階級別罹患リスク (2019年罹患・死亡データに基づく)  
Age-specific Incidence Risk (Based on Incidence and Mortality Data in 2019)

部位 Site	性別 Sex	歳 age ~39	~49	~59	~69	~79	生涯 Life time	何人に1人が 1 in
全がん All cancers C00-C96	男性 Males	1.2	2.8	7.7	21.4	43.0	65.5	2
	女性 Females	2.3	6.3	12.5	21.4	33.3	51.2	2
食道 Esophagus C15	男性 Males	0.0	0.0	0.3	0.9	1.9	2.5	40
	女性 Females	0.0	0.0	0.1	0.2	0.4	0.5	184
胃 Stomach C16	男性 Males	0.0	0.2	0.8	2.9	6.4	10.0	10
	女性 Females	0.1	0.2	0.4	1.1	2.5	4.7	21
結腸 Colon C18	男性 Males	0.1	0.2	0.8	2.2	4.3	6.5	15
	女性 Females	0.1	0.2	0.7	1.6	3.1	5.9	17
直腸 Rectum C19-C20	男性 Males	0.1	0.2	0.8	1.8	3.0	3.8	26
	女性 Females	0.1	0.2	0.5	1.0	1.5	2.3	44
大腸 Colon/rectum C18-C20	男性 Males	0.1	0.5	1.6	4.0	7.2	10.3	10
	女性 Females	0.1	0.4	1.1	2.6	4.7	8.1	12
肝臓 Liver C22	男性 Males	0.0	0.1	0.3	0.9	1.9	3.0	33
	女性 Females	0.0	0.0	0.1	0.2	0.6	1.5	68
胆のう・胆管 Gallbladder and bile ducts C23-C24	男性 Males	0.0	0.0	0.1	0.3	0.8	1.5	66
	女性 Females	0.0	0.0	0.0	0.2	0.5	1.3	76
膵臓 Pancreas C25	男性 Males	0.0	0.1	0.3	0.8	1.7	2.7	38
	女性 Females	0.0	0.1	0.2	0.6	1.3	2.6	38

最新がん統計  
Cancer Statistics

部位 Site	性別 Sex	歳 age ~39	~49	~59	~69	~79	生涯 Life time	何人に1人が 1 in
全がん All cancers C00-C96	男性 Males	1.2	2.8	7.7	21.4	43.0	65.5	2
	女性 Females	2.3	6.3	12.5	21.4	33.3	51.2	2
白血病 Leukemia C91-C95	男性 Males	0.2	0.3	0.4	0.5	0.8	1.1	94
	女性 Females	0.1	0.2	0.3	0.4	0.5	0.8	133

次に、がんの罹患リスクについてです。年齢にもよりますが、生涯2人に1人が何かしらのがんを患いながら生きていく時代になっています。

(2) 年齢階級別死亡リスク (2021年死亡データに基づく)  
Age-specific Mortality Risk (Based on Mortality Data in 2021)

部位 Site	性別 Sex	歳 age ~39	~49	~59	~69	~79	生涯 Life time	何人に1人か 1in
全がん All cancers C00-C96	男性 Males	0.2	0.4	1.6	5.3	13.4	26.2	4
	女性 Females	0.2	0.6	1.7	3.9	8.0	17.7	6
食道 Esophagus C15	男性 Males	0.0	0.0	0.1	0.3	0.6	1.0	98
	女性 Females	0.0	0.0	0.0	0.1	0.1	0.2	429
胃 Stomach C16	男性 Males	0.0	0.0	0.2	0.6	1.6	3.2	31
	女性 Females	0.0	0.0	0.1	0.3	0.6	1.6	63
結腸 Colon C18	男性 Males	0.0	0.0	0.2	0.5	1.1	2.1	47
	女性 Females	0.0	0.0	0.1	0.3	0.8	2.1	49
直腸 Rectum C19-C20	男性 Males	0.0	0.0	0.1	0.4	0.7	1.1	88
	女性 Females	0.0	0.0	0.1	0.2	0.3	0.6	157
大腸 Colon/rectum C18-C20	男性 Males	0.0	0.1	0.3	0.8	1.8	3.3	30
	女性 Females	0.0	0.1	0.2	0.5	1.1	2.7	37
肝臓 Liver C22	男性 Males	0.0	0.0	0.1	0.4	1.0	1.9	53
	女性 Females	0.0	0.0	0.0	0.1	0.3	0.9	110
胆のう・胆管 Gallbladder and bile ducts C23-C24	男性 Males	0.0	0.0	0.0	0.2	0.5	1.2	87
	女性 Females	0.0	0.0	0.0	0.1	0.3	0.9	106
膵臓 Pancreas C25	男性 Males	0.0	0.0	0.2	0.6	1.3	2.2	45
	女性 Females	0.0	0.0	0.1	0.4	1.0	2.1	47
肺 Lung, trachea C33-C34	男性 Males	0.0	0.0	0.3	1.1	3.3	6.2	16
	女性 Females	0.0	0.0	0.1	0.4	1.1	2.5	39
乳房(女性) Breast (Females) C50	男性 Males	0.0	0.1	0.4	0.8	1.1	1.7	60
	女性 Females	0.0	0.1	0.2	0.4	0.5	0.8	129

部位 Site	性別 Sex	歳 age ~39	~49	~59	~69	~79	生涯 Life time	何人に1人か 1in
全がん All cancers C00-C96	男性 Males	0.2	0.4	1.6	5.3	13.4	26.2	4
	女性 Females	0.2	0.6	1.7	3.9	8.0	17.7	6

最後のがんによる死亡リスクです。2人に1人が罹患するけれど、全体的な志望率としては男女平均20%程度です。また多くが高齢者になってそのリスクが増加するため、このデータからもがんはうまく付き合いながら生活する必要がある病気だと分かりますね。

では、ここからケース学習に移ります。

次に紹介するケースに自身が遭遇した場合、何を考え、何ができると思いますか。また、生活の変化には何が起こり得るでしょうか。自身のキャリアプランを考えるための参考になるよう、自分のこととして考えてみましょう。

### ③ワーク「ケース学習」(早期発見)

#### ケース①「10代で罹患」

17歳 高校1年生

夏休み中に体調を崩した。

検査を受けると「白血病」と診断された。



### ③ワーク「ケース学習」（早期発見）

#### ケース②「50代で罹患」

55歳 家族（配偶者・高校生2人）会社勤め  
ふと気づくと血便が続いた。  
受診してみると「大腸がん」だと診断された。

### ③ワーク「ケース学習」（早期発見）

#### ケース④「親が罹患」

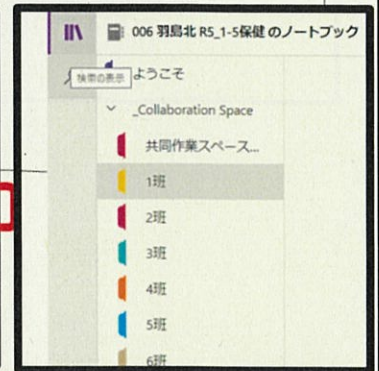
現在の自分の生活を想定して考えよう。  
がんの想定は、  
母なら乳がん 父なら大腸がん

### ③ワーク「ケース学習」

★グループ交流

★意見集約

★代表者発表



Teamsの「class notebook」の「collaboration space」に各ケースに割り振ったグループワークシートを用意しました。各自開いてください。

その表に自身の考えを書いていきましょう。4分時間を取ります。

その後グループで意見を集約してください。出席番号が1番小さい人が代表者として発表をお願いします。3グループ指名するので、当たらなかったらごめんなさい。

生活の変化や周りの人との関係性に悩む意見が多く出たと感じています。見えない、知らないからこそ怖く感じるのが当たり前です。

これから、講師の先生2名にお話をいただきます。がん治療のリアルを知って、一つの事例にすぎないかもしれませんが、がんを正しく恐れられるきっかけになればと思います。

一人目は本校教員の増田先生です。増田先生をお願いします。

## ④講師による講話

羽島北高校 保健体育科 教諭  
増田純一 先生



## ④講師による講話

岐阜大学医学部附属病院  
小関 道夫 医師



## ⑤まとめ

### ★本時の感想



では、講師の先生の話聞いて、本時の感想を書きましょう。Teamsの「class notebook」を開き、本棚のマークをクリックすると各自の名前が出てくると思います。そこに本時の感想ページがあるので、記入してください。

## ⑤まとめ

- ・グループ代表者による感想発表
- ・講評

がん＝死と恐れるのではなく  
キャリアプラン実現に向けて  
がんと共生していくことが大切。  
利用できる助けは全て活用しよう！

では、一人代表して感想を発表してもらいます。

最後に、小関先生から本時の講評をいただきます。

がんとは死に向かっていくイメージがまだまだ強いです。しかし、適切な治療やサポートを受けること、自身の目標にむかって生きていくことで、共に生きていくことが可能な世の中になっています。

正しく恐れ、備えることが大切で、活用できるサポートにいち早く頼れることも重要です。

今日の授業がみなさんの人生を切り開く助けになったらうれしいです。

以上で終わります。

